

木馬会会報 (第26号)

＊桜花賞特集＊

～木馬達の予想～

本誌 TP

桜花賞

◎…ダンスパートナー ○…ユウキビバーチェ ▲…ライデンリーダー
△…プライムステージ, タニノルション, マークプロミス

～予想者の屁理屈～

前走3着のPステージ。確かに8分の出来であり、これが追い込んでのものだったら迷わず本命にしたかもしれない。しかし掛り癖のこの馬を逃げさせたのは確かに岡部のミスである。あれでは桜花賞にむすびつかない。また、気になるのはようやく掴めてきたサンデーサイレンス産駒の特徴である。おかしいことにオトメノイノリ、ヤマニンアリーナ、キタサンサイレンス等早くから活躍してきた馬は早熟のものと、フジキセキのように成長を続けるものの2種類。更に最近デビューしはじめた馬。この3種類の産駒がいる。そのどれもが類希なスピードを持っているためこの快進撃が続いているのである。そこで問題のPステージだが、どうやら成長していないようである。2回連続の敗戦も完敗の形だし、馬体面の成長も伺えない。3歳S勝ち馬は最近全く活躍しない傾向にある。これが思い過ごしならもちろん勝つ力があるだろうが、△の評価が妥当と見た。また逆に遅いデビューで1戦ごとに力をつけているDパートナー。まだ出遅れ癖が完全に解消したとはいえないが、確実に追い込む脚を持っており、鞍上も武となればほぼ連ははずさないだろう。前回馬券でお世話になったYビバーチェもあれが実力である。確かに内がポッカリ開いた分の1着という気はするが、トニービン産駒ということで血統的に

申分ないし、何しろあの勝負根性は特筆ものである。人気があるのに何故か地味な感じのする松永幹にそろそろ桜花賞というのもおつなもんだ。さてさて注目のRL。地方馬へのクラシック開放元年にほんとに地方馬が制覇するか非常に興味深い。日本の競馬を考えれば非常に望ましい展開ではある。前走も決してブロックではなく、正攻法でいって3馬身半。全く驚いた。ただ一点気になるのは中2週のローテーションと14枠の馬体減である。それだけ。だからこの馬も印の上では▲だが上位2頭と実力的な差はない。3頭の印の違いは安定度の違いでしかない。ただし、トライアル1, 2着馬は平成に入ってから6年間1度も連に絡んでいない。これはかなり気になるデータだ。

その他穴をあけそうな馬を探してみたが今回は2頭だけ。前走、1戦のキャリア、最内枠というだけで消してしまったTルションだが、出遅れたくせに3着まで来た脚に見所があった。上積みはあるはずだし鞍上河内というのもいい材料。もう1頭、いつも大穴を開けるトライアル4着馬、出ればの話だがMプロミス。前走4着も前が詰まったためで、それがなければ2着はあった。鞍上角田もフジキセキ引退の鬱憤をここで晴らすか。

とにかくここ6年で8頭連対しているチューリップ賞1, 2着馬がそろって連を外すとは考えづらい。この2頭を軸にすればほぼ万全と見る。

今週の提言

桜花賞に花栗を!

エイプリルS

◎…タイマルティーニ ○…ウインドフィールズ ▲…ナカミアンデアス
△…インターシュプール, ダンツシアトル, ホワイトアクセル, マーメイドタバン
～予想者の屁理屈～

実力馬がほとんど休み明けとなればTマルティーニを狙い撃ち。今の、荒れて時計のかかる馬場はこの馬にとって好都合。休養前の三角まくり一気のレースが印象深い。実力的には一枚も二枚も上のはずのWフィールズはこんなところで負けてはいけませんが、まだ信用はできない。休み明けでも中山2000mはやたらと走るNアンデスが単穴。他の馬には不安材料が多く、Tマルティーニから入ればつくので押さえるのみ。実質的には上位3頭で決まりと思っている。

この3週間は、前2週間がプラスで終わり、去年秋の大進撃が始まるかと思ったのですが、先週はマイナス。しかし何とか回収率は75%を確保しました。現在の回収率: 75.8%

予想者 ラッキー

◎…ダンスパートナー ○…ライデンリーダー ▲…プライムステージ
△…ユウキビバーチェ, タニノルション, エイユーギャル

「メジロラモヌもマックスビューティも知らないけれどライデンリーダーは強かった。」と数年後に語れるようなレースになって欲しい。

桜花賞

◎…プライムステージ

○…ダンスパートナー

▲…タニノルション

△…ライデンリーダー

△…ワンダーパヒューム

△…ユウキビバーチェ

…予想者の屁理屈…

待ちに待った桜花賞。桜花賞といえば思い出すのがシスタートウショウ。“ヘナ”の競馬史のなかで一番好きな牝馬である。果たして今回の桜花賞で名牝シスタートウショウを彷彿させる強さを我々に見せてくれる馬は果たしているのだろうか。

本命は断然プライムステージ。前走のチューリップ賞では3着に敗れはしたものの、自分の競馬ができなくてのものであり、決して力負けではない。それに陣営も今回の本番を見据えての8分の仕上がりであったといっており、それでいて最高の競馬ができたユウキビバーチェと0.1差なら非常に評価できるのではないか。フルゲートによる混戦の本番では、好位差しの彼女の脚質こそが最高の武器になり、しかも神様仏様岡部様の騎乗とくれば断然の本命馬になる。3着により人気はやや落ちる今回こそが最高の狙い目となろう。ズバリ単勝勝負！相手は武ダンスパートナー。出遅れ癖が気になるが、能力は相当にあると見る。桜花賞2連勝の武君はやっぱり心強い。

“桜花賞という最高の舞台（プライムステージ）で、
踊る相手（ダンスパートナー）は、やっぱり武豊”

穴ならタニノルション。まだ一度も強く追ったことがない状態で、この成績はとてつもなく凄いかもかもしれない。今回はデビュー以来初めてやや強く追ってきており、一発あってもおかしくない。某氏本命のワンダーパヒュームは、確かに実力はあり非常に怖い、調教が強すぎるのではないかと思います。推しは“桜”には似合わないが、やっぱり最高に怖い。想像をはるかに超える物凄い馬であれば（あってほしい）、馬券は外れてもきっと満足するだろう。

『桜花賞』の2週間前大予想

トライアルレースも終り、牝馬クラシックの勢力分布もようやく見えてきた。今後、スポーツ新聞、専門誌でさまざまな雑ごとを耳にしないうちに、現時点での筆者なりに有力馬を評価してみた。まず一番人気が予想されるライデンリーダー。トライアルの初芝では、追走に手間取ったものの、本番は芝2戦目、距離も1ハロン伸びるのでマイナス要素はまずなく、不動の本命馬といっていい。他の4牝組のエイユウギャルはハイペース必至の展開で、はたして能力が発揮できるか今一疑問であり評価を下げたい。このタイプは一昨年のヤマヒサローレルと同じタイプだ。次にチューリップ賞組の3頭を取上げたい。

ユウキビバーチェは芝に変わって能力を発揮してきた馬だが、こういうタイプはまだ全幅の信頼はしばらく押えまで。ダンスパートナーはエアダブリンの妹ということで人気を背負うだろうが、出遅れ癖が多少気がかりで軸にはできず、これも押えまで。プライムステージはデビュー以来だんだん評価を下げてきているが、予想されるハイペースでうまく折り合えば先行力もありライデンを負かす有力馬になろう。アネモネS組はメンバー自体が各下ばかり、データのにも連帯率が悪く無視していいだろう。その他には、シスタータイクーン、マキシムシャレード、スターライトマリーなど順調さを欠いている馬もここではいらない（しかしこの馬たちはオークストライアルでは狙い目だよ）。あとは抽選になるであろう2勝馬だが、ウエスタンドリーム、マークプロミスの関東勢は実力的には一歩も二歩も劣るだろうが、気持的に応援したいのでこれら抽選で拾われた幸運馬を1頭交えて買うこととしたい。

でも今年の桜花賞は、基本的にライデンvsチューリップ賞組というのが筆者の考えである。（3月25日記）

特注は函館3Sウィナー、チューリップ賞をひと叩きしたダンツダンサーが著しく良化しているとの報。鞍上も若手のホープ藤田、思い切ってバクダン★を落としてみる。

（4月4日追記）

◎ライデンリーダー

○プライムステージ

▲ダンスパートナー

△ユウキビバーチェ、ウエスタンドリーム、マークプロミス

★ダンツダンサー

『皐月賞』の3週間前大予想

フジキセキの引退で大混戦が予想される皐月賞。どの組み合わせからでも10倍以上は受け合い。実力的には互角ともいえるメンバーで、調子のいい馬が制することだろう。人気が予想されるナリタキングオー、ダイタクテイオーだが、これを買っては面白くない。互角のメンバーの中で、忘れられている人気馬に注目したい。まずタヤスツヨシを一番手に上げる。良馬場での切れ味は抜群で、ナリタキングオーにも先着実績がある。共同通信杯では1番人気に支持もされた。良馬場と調子の良さを条件に軸にしたい。次にホッカイルソーを上げる。2000Mでの安定度が光り、連帯の有力候補といえよう。血統的にあまり人気にはならないので、この本線で2～30倍はつくだろう。次に名手岡部のジェニユイン、シャドーロール効果でツメの甘さを解消したナリタキングオー、まだ底をみせていない良血馬イブキタモンヤグラまで押さえたい。いずれにしても、上記5頭立ての競馬でしょう。ダイタクはトライアルは勝っているものの、血統的に2000Mは信用できない。トライアルはメンバーに恵まれただけ。（3月29日記）

◎タヤスツヨシ
○ホッカイルソー
▲ジェニュイン
△ナリタキングオー、イブキタモンヤグラ

予走者 四国の井崎

今年は桜の満開とともに桜花賞を迎え、何だかとても喜ばしい気分です。是非、良馬場での開催となって欲しい。関東の方は毎週不良馬場でレースが行われ、さぞかしウンザリされていることでしょう。京都は今年の芝のレースはすべて良馬場で行われています。芝の状態も良く、雨が降っても吸水ローラーの使用によってすぐには悪くなりません。とは言っても晴天の桜満開の下で今年のニューヒロインが誕生してもらいたいと切に願います。

◎プライムステージ ○ライデンリーダー
▲ユウキビバーチェ △ダンツダンサー △エイユーギャル 注スターライトマリー

本命はプライムステージ。デビュー時から桜花賞に狙いを定めたローテーションを順調に消化。前走は1着にならずによかった。あのレースは本気で走っていない。本番ではキッチリ変わってくるはずだ。単勝の配当が前走3着で50円、そしてライデンリーダーの出現によってさらに100円上積された。単勝400円の勝負。

対抗はライデンリーダー。赤い覆面にRLというマークがとても印象的。前走は非常に気にしながらも、あまりの人氣に嫌気がさし、また馬体重の-14kgもマイナスとみて、マークプロミスとエイユーギャルで勝負してしっかりヤラれてしまいました。しかし、前走のバドックでの具合は-14kgほどギリギリには見えなかったもので、今回馬体重はそれほど気にしないほうがいいような気がする。騎手も公営No.1と思っているアンカツこと安藤勝なので全く心配ない。唯一の不安は、今週の競馬ブック(P72)で知ったのだが、笠松からの直前輸送が認められず前日京都入りの問題だけ。土曜日競馬の開催中の騒々しい中で1日を過ごすとなるとデリケートな牝馬だけにどう影響するか心配。ただこれも杞憂に終わって欲しいものである。

この上位2頭で決まる可能性はかなり高いと思っている。

3番手はユウキビバーチェだが、上昇度合いと人氣面からダンツダンサーの方が妙味がありそう。あと抽選馬といっても馬鹿にできないエイユーギャルと直線突き抜ける可能性のあるスターライトマリーまで。

参考に四国の井崎オリジナルのPRJCT評価点とタイム分析のデータを示すので参考にしてください。

[PRJCT評価点]

◎プライムステージ	0.50
○ライデンリーダー	0.65
▲ユウキビバーチェ	0.75
△ダンツダンサー	0.75
△エイユーギャル	0.80
注スターライトマリー	0.90
ダンスパートナー	1.00
マークプロミス	1.15
ヤングエプロス	1.15
ワンダーパヒューム	1.15

[タイム分析]

1.0秒 ◎
0.6秒
0.7秒ダ
1.6秒ダ◎
0.9秒
1.2秒 ◎
0.1秒
1.6秒 ◎
0.8秒
0.8秒

古馬500万クラスの平均
タイムとの差を示す
0.5秒で1クラス違う
したがって、ここに挙げた
馬は900万クラスの競争
がある(ダンスパートナー
を除く)

今年の桜花賞は良馬場で行われる限り荒れない。最近トライアルレースが多くなり、各馬無理使いをしないで本番に臨むことができるようになった。また、一番大きいのは頭数制限。その上今回は、馬場が広く、コーナーが2つしかない京都コースとなり、順当に収まるはず。マイルチャンピオンSが毎年堅いのも京都コースのせいである(同じく広い東京で行われる安田記念が荒れる理由は説明がつかないが)。

勝馬は900万クラスの時計を持った馬からしか出ないはずだ。そういう目で私のタイム分析の数値を見て欲しい。ダンスパートナーの単勝は99%要らないと断言する。

なお、来週のさつき賞の数値も示す予定ですが、その値と今回の数値を比較してみると今年の牝馬がいかに優秀であるかがわかるはずです。

また、京都1600mは包まれる心配のない外枠有利である。阪神コースで2年連続で連複1-4の内内馬券で決まっているが、今年は5-8枠が絶対に連絡みするハズ。狙っている馬には外枠に入って欲しい。出来れば人氣が落ちる大外枠が希望である。

さあ、春のG17番勝負の幕開けだ。頑張ろう!!

いよいよGIシリーズが始まりました。皆さん昨秋からどれだけ成長したでしょうか。それとも成長は止まってしまいましたか?今週からほぼ毎週発行しますのでよろしく寄稿のほどお願いします。

さて、この度研究開発部に配属になった浦上君が我が木馬会に入会し、準会員となりました。私が東海にいた時、福島・新潟と一緒にいったのが何を隠そう浦上君です。なかなかのつわものなので用心下され。また新入社員が入ってきますが、誰か競馬好きの輩を入会させようと思います。(ほとんど仕事を降ろしたいがためか?)いやいややはりこの会も発展していかなくてはなりません。また、ちょっとミーハー路線も取り入れまして、乗りの良い若い女性群なども準会員として迎え入れようかと思っています。小田君よろびくね。

第55回 桜花賞

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番 号
ワン ダー ピアリス	ワン ダー パフューム	ライ デン リーダー	ユウ キビ バーチェ	ヤン グエ ブロス	ヤマ ニン アリーナ	ムー ブア ップ	マー クプ ロミス	マキ シム シャレード	プ ライ ムス テージ	ダン ツダ ンサー	ダン ス パ ート ナー	タ ニ ノ ル シ ョ ン	ス タ ー ラ イ ト マ リ ー	シ ス タ ー タ イ ク ー ン	ク リ ア カ ット	キ タ サ ン サ イ レ ン ス	エ イ ユ ー ギ ャ ル	エ イ シ ン サ ン サ ン	ウ エ ス タ ン ド リ ー ム	馬 名
		▲	○				△		△		◎	△								T P
	△	△	△						◎		○	▲								へなりん
																				ナニワのラッキー
		○	◎				▲				△		△				△			Y O
		○	△						▲		◎	△					△			ラッキー
		◎	○						▲		△									ジュワイヨクチュール
		◎	△				△		○	★	▲								△	覆面デスラー
		○	▲						◎	△			×				△			四国の井崎
		◎	△						▲		○	△	△							トウインクルガンディ
	◎	▲					△				○						△			ミスターX
△		◎		△					○					▲						おけらくん

天秋 菊花 川女 マイRC J C 阪牝 朝日 SPS 有馬 桜花 皐月 天春 安田 オース 優駿 宝塚

TP
へなりん
ナニワのラッキー
YO
ラッキー
ジュワイヨクチュール
覆面デスラー
四国の井崎
トウインクルガンディ
ミスターX
おけらくん

○ ○ ○ ◎ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○ ○
○ ○ ○ ○ ○ ○

締め切り ;
6日 17:00

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~